

令和7年度 愛媛大学  
特別支援学校教諭 免許法認定講習  
実施要項



愛媛大学免許法認定通信教育事務局

# 令和7年度 愛媛大学 特別支援学校教諭 免許法認定講習 実施要項

## 1. 目的

本講習は教育職員免許法の規定に基づき、特別支援学校教諭一種・二種免許状を取得するための機会を提供し、必要な単位を修得させるとともに、現職教員の資質向上を図ることを目的とします。

※本講習は単位修得のみを目的としています。

※免許状の取得には、本講習での単位修得とは別に、所属している教育委員会において行政手続きが必要です。

※免許状の取得に必要な単位数等については、受講申込み前に所属の教育委員会の「免許法認定講習を受講して取得する教員免許状の担当部署」にご自身でお問い合わせください。

## 2. 開講期間

令和7年10月1日（水）～ 令和8年1月30日（金）

## 3. 実施機関

愛媛大学教育学部

## 4. 受講対象者

- (1) 特別支援学校教員のうち基礎免許状で授業を行っている者、もしくは特別支援学校教諭二種免許状を有している者で一種免許状の取得を希望する者。
- (2) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校の現職教員で、特別支援学校教諭二種免許状の取得を希望する者。
- (3) 特別支援学校教諭の免許状を有している者のうち、領域追加を希望する者。

## 5. 開講科目と単位数

特別支援学校教諭一種・二種の免許状取得には、6単位以上の修得が必要です。本学では、令和7年度は、10単位分の科目を開講・実施します。

詳しい開講科目の概要・講師については別紙1をご確認ください。

科目名	単位
(1) 特別支援教育概論	1
(2) 視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	1
(3) 視覚障害者の教育課程と指導法	1
(4) 聴覚障害者の心理・生理・病理	1
(5) 聴覚障害者の教育課程と指導法	1
(6) 知的障害者教育総論	1
(7) 肢体不自由者教育総論	1
(8) LD教育総論	1
(9) 重複障害者教育総論	1
(10) インクルーシブ教育実践論2	1

## 6. 受講方法

本講習では、愛媛大学が独自に開発した遠隔学習支援システム「志<sup>こころざし</sup>」およびビデオミーティングシステム Zoom<sup>®</sup>を用います。各自インターネット接続が可能なパソコンをご準備ください。

詳細については、別紙2をご確認ください。

## 7. 最終試験及び追試験について

### (1) 最終試験について

実施日時が決定しておりますので、お申し込みの前に必ず別紙3をご確認ください。

最終試験の日程が近づきましたら事前に受験日時を申請していただきます。申請した受験日時以外の受験および答案の提出は認められません。また、申請した受験日時の変更は、原則、認められません。最終試験の日時が近づきましたら実施についての詳細を遠隔学習支援システム「志」の当該科目「講座お知らせ」欄等に掲載しご案内いたします。

最終試験は Zoom<sup>®</sup>を用いて本人確認や出欠の確認を行います。同時に遠隔学習支援システム「志」へログイン後、最終試験問題をダウンロードし、解答して、「志」上で提出します。キーボードとカメラが搭載された端末（パソコンを推奨）をご準備の上、必ず事前に Zoom<sup>®</sup>へログインし、ミーティングへご参加可能であること、正常に作動することをご確認ください。

試験内容に関するお問い合わせには一切お答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### (2) 追試験について

最終試験に不合格だった場合、追試験を受験できる場合があります。令和8年1月末頃を予定していますが、追試験受験対象者と事務局で事前に日時を調整し、決定した上で、実施します。追試験受験対象者へは事務局から個別にご連絡します。

## 8. 受講料（テキスト代別）

入学金および「志」システム利用料	科目受講料
16,050 円（Peatix 手数料含む）	1 科目 5,400 円（Peatix 手数料含む）

受講料収納は Peatix が代行します。Peatix 手数料は受講者負担となりますのでご了承ください。

例：3 科目を受講した場合

→入学金および「志」システム利用料 16,050 円 + 5,400 円 × 3 科目 = 32,250 円

## 9. 受講出願から履修開始までの流れ

### (1) 準備物について

- ご自身の顔写真付きの身分証明書（ご本人確認用：運転免許証、マイナンバーカードなど）
- 学校勤務の方は所属長の承認 別紙様式1（受講承諾書）

それ以外の方は届出 別紙様式2（申込時届出）

※ 別紙様式1または2のいずれか1通を必ず提出のこと

- メールアドレス

容量の大きな添付ファイルの受信が可能なメールアドレス（Gmail 推奨）をご準備ください。

志の仕様上、hotmail、および Outlook への自動送信ができない事象が確認されております。

hotmail、Outlook 以外のアドレスの準備をお願いいたします。事務局からの連絡は、受講開始前は電子メール、受講開始後は「志」システムでの案内を原則とし、個別のご連絡は電子メールにて行います。

## (2) 受講出願から履修開始までの流れ

<p><b>Step 1</b> Web 出願・決済</p>	<p>■チケット購入 愛媛大学免許法認定講習ホームページ-入学案内- <b>Web 出願</b> ボタンをクリックすると、Peatix 出願・決済用ページに遷移します。 Peatix の使い方等については、Peatix ホームページのヘルプをご参照ください。 (<a href="https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/home">https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/home</a>)</p> <p>■チケット選択・決済 チケット選択画面で、『入学金および「志」システム利用料』のチケット数に「1」、受講を希望される科目(複数選択可)のチケット数に「1」を入れ、決済方法を選択し、<b>次に進む</b>をクリックしてください。 Web 出願と同時に決済を行うことができます。コンビニ/ATM でのお支払いを選択する場合は、締め切り日にご注意ください。</p> <p><u>各科目とも、申込期限より前でも、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、早めに出願手続き完了までをお済ませください。</u></p> <p><b>申込期間</b>     <u>令和7年8月29日(金) 13:00 から</u>                     <u>令和7年9月22日(月) 16:00</u></p> <p>締め切り日以降のお申し込みは、<b>受講者の方の不利益が発生するおそれがあるためお断り</b>をしております。</p>
<p><b>Step 2</b> 決済</p>	<p>次の画面で、E-mail アドレス、氏名、カタカナ氏名、生年月日、住所、電話番号、(職業、勤務先)を入力してください。(*のついている項目は入力必須項目です)</p> <p>入力が完了しましたら、<u>Peatix から「注文番号」が自動送信されますので、その番号を控えておいてください。</u> (<a href="mailto:tickets@peatix.com">tickets@peatix.com</a> からのメールが確実に届くよう、迷惑メールの設定をあらかじめ解除願います。)</p> <p>※本講習はオンデマンド型のため、初日からの受講でなくても全ての内容の受講が可能です。</p>
<p><b>Step 3</b> 必要書類 アップロード</p>	<p>■必要書類のアップロード <b>Step2</b>の出願・決済完了から事務局 3 営業日以内に、愛媛大学免許法認定教育ホームページ-入学案内-<b>添付ファイル提出</b>フォームに、① <b>Step2</b>で発行された Peatix 注文番号、②身分証明書の写し、③学校勤務の方は所属長の承認 別紙様式 1 (受講承諾書)、それ以外の方は届出 別紙様式 2 (申込時届出) をアップロードしてください。</p>
<p>注意事項</p>	<p>※決済日に関わらず、事務局での ID 発行日に、一斉に「志」UserID の発行手続きをいたします。「志」UserID 発行時期に関するご質問には応じられません。</p> <p>※締め切り日を過ぎますと購入ができなくなりますのでご注意ください。</p> <p>※一度納入された入学金および「志」システム利用料、受講料の返金はいたしません。</p> <p>出願・決済の際には、ご予定と重なっていないか等を十分考慮のうえ、ご自身が受講される科目のチケットであることを確認してから行ってください。</p> <p>※チケットは購入したご本人のみが使用可能です。売買・譲渡はできません。</p>

<p><b>Step 4</b> 受講決定通知書 発行</p>	<p>■ 受講決定通知書発行</p> <p>事務局にて出願書類の確認ができた方には、学内手続き完了後にご登録のメールアドレス宛に「受講決定通知書」が送信されます。受講科目の間違いないか再度ご確認ください。</p> <p>ご提出の書類に不備等がない方は、これで出願手続き完了となります。提出書類・内容に不備等がある方、また <b>Step 3</b> の期限を超えても必要書類のアップロードを完了されていない方には、事務局よりご連絡させていただきます。</p>
<p><b>Step 5</b> 「志」への ログイン</p>	<p>■ 「志」の UserID・Password の受取・受講に向けての準備</p> <p>遠隔学習支援システム「志」へログインするための「UserID・Password」が、ご登録のメールアドレスに送信されます。「UserID・Password」を受け取られましたら、受講に向けての準備として、「志」へのログインをお試してください。</p>
<p><b>Step 6</b> 顔認証用 画像登録</p>	<p>ログインが完了しましたら、顔認証のためにご自身の顔画像を登録し、事務局の承認をお待ち下さい。事務局の承認が行われるまでは顔画像の下に「未承認」と表示されます。<b>登録された顔画像の承認は、事務局が平日の 11 時頃に行います。</b>顔画像が承認され、顔画像の下の表示が「未承認」から「承認済み」になりましたら、承認済みの顔画像をもとに顔認証が行われます。複数のデバイスで顔画像の登録は可能ですが、顔認証の精度を上げるため、できる限り同じ環境下での受講をお勧めいたします。</p>



## 履修開始

### (3) 受講中の顔認証について

- **別紙 2** を併せてご確認ください。
- 本講習は、着座率を確認するために、遠隔学習支援システム「志」で講義動画視聴中などにおいてランダムに顔認証を行っております。これは文部科学省から、授業参加やレポートの提出が本人により行われていることを確実に確認するよう指導を受けているためです。最終試験は、Zoom<sup>®</sup>を併用して事務局が本人確認を実施しながら行いますのでご了承ください。
- 最終試験では、Zoom<sup>®</sup>を使用しながら解答を作成するなど、同時に複数の作業を行う場合がございますので、キーボードとカメラが搭載された端末（パソコンを推奨）をご準備ください。

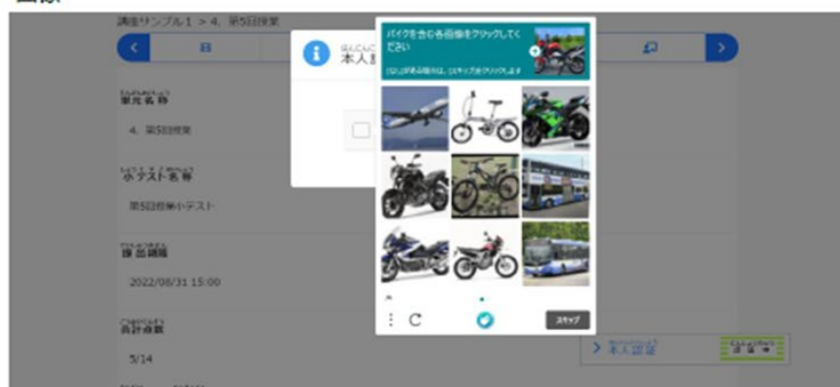
- 遠隔学習支援システム「志」では動画視聴中に、画面右下に顔認証の状況が表示されます。必ずカメラが接続され、オンになっていることをご確認ください。カメラがオンになっているに関わらず、『本人認証NG』が表示された場合は、画面右下の「本人認証」から受講中断をし、正しく認証できるよう正面を向いて受講再開をしてください。顔認証がNGとなったままで受講している場合、成績評価時に本人が受講していると認められない場合がございますので、ご注意ください。

※顔認証で複数回 NG が出た場合など、CAPTCHA 認証（画像・音声・文字入力の 3 種類）が表示されることがあります。CAPTCHA 認証が受講中に画面に表示された場合はご対応ください。なお、表示される CAPTCHA 認証は、ホーム画面右上のお名前横にある「▼」マーク内の「アクセシビリティ」で設定変更が可能です。ご自身が答えにくいと思われる認証方法は、あらかじめアクセシビリティ設定でチェックを外してください。



#### CAPTCHA認証を変更した場合

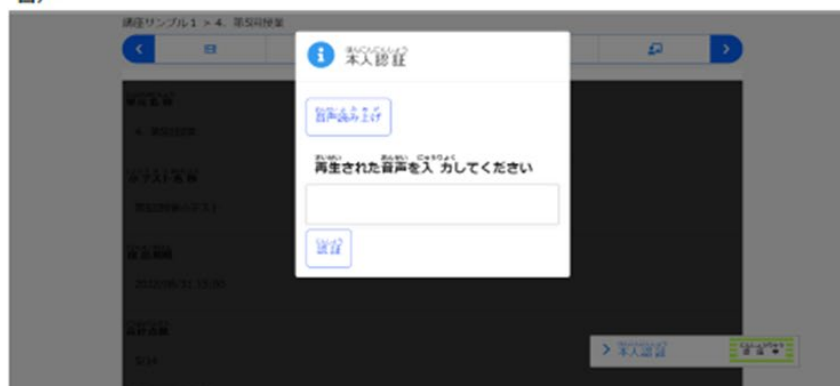
##### 画像



##### 文字



##### 音声



#### (4) 成績審査の方法

成績審査は、①動画の視聴状況、②各単元の課題（確認テスト or レポート）の提出状況、③最終試験の結果の3点を総合して審査します。

最終試験の実施日は、**別紙 3**をご確認ください。

- 最終試験の受験資格（こちらを満たしていない場合には、受験いただいても原則審査しません。）
  - ・ 動画視聴期限の令和7年12月23日（火）15:00までに、「志」上の受講科目の動画を原則80%以上視聴していること。
  - ・ 提出期限内に課題（確認テスト or レポート）を提出していること。
- ※課題の提出期限は、各課題の提出場所に表示があります。
- 総合的に審査した結果、合格した方に「単位修得証明書（学力に関する証明書）」を発行します。  
書類は令和8年3月頃に送付予定です。
- 最終試験において不合格となった場合は、p.2の項目7（2）追試験について，をご確認ください。
- 「単位修得証明書（学力に関する証明書）」の先行発行は致しかねます。

#### 10. 免許状の取得について

免許状を取得するには、「単位修得証明書（学力に関する証明書）」を所属の教育委員会にご自身で提出する必要があります。（証明書の有効期限にご注意ください。）免許状の取得申請については、受講前に所属の教育委員会の「免許法認定講習を受講して取得する教員免許状担当部署」にご自身でご確認ください。

#### 11. その他

- (1) 人権を侵害する行為（例：ハラスメント）、試験等における不正行為・論文やレポート等の作成における学問的倫理に反する行為（例：剽窃行為）、教育研究等の業務を妨害する行為（例：授業妨害）等は、愛媛大学学生懲戒処分規定に準ずる形で対処いたします。
- (2) 受講期間中、やむを得ず講習を辞退する場合には、必ず**別紙様式 3**の受講辞退届を記入し、辞退届受理期限内に「12. 問い合わせ先」の愛媛大学免許法認定通信教育事務局までメールにてご提出ください。  
辞退される場合（受講科目間違い等の辞退も含む）、受講料の返還はいたしません。また、事務局から辞退について職場等へ連絡することはありません。

**辞退届受理期限：令和7年12月23日（火）**

- (3) 提出された個人情報、本講習に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。
- (4) 事務局の休業について  
土曜日・日曜日・祝日  
年末年始休業：令和7年12月29日（月）～令和8年1月2日（金）

#### 12. お問い合わせ先

愛媛大学免許法認定通信教育事務局

メールアドレス： eu.nintei@gmail.com

ホームページ： <https://ninteikosu.ed.ehime-u.ac.jp/>



※ お問い合わせの前に、FAQ（よくある質問）をご確認ください。

開講後も随時更新します。

※ それ以外の質問は受講者専用お問い合わせフォームをご利用ください。

**令和 7 年度 愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定講習**  
**開設科目及び担当講師一覧・テキスト**

免許状の種類 (領域)	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与 単位	期間	募集人数
	科目	各科目に含める必要事項	中心となる領域 含む領域			
*特支 *一・二種免	(第 1 欄) 特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育概論 (R7 認定講習)	1	令和 7 年 10 月 1 日 ～ 令和 8 年 1 月 30 日	50 名
特支 一・二種免 (視覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目	視覚障害者の 心理・生理・病理 特性と支援 (R7 認定講習)	1	令和 7 年 10 月 1 日 ～ 令和 8 年 1 月 30 日	30 名
			視覚障害者			
特支 一・二種免 (視覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	視覚障害者の教育 課程と指導法 (R7 認定講習)	1	令和 7 年 10 月 1 日 ～ 令和 8 年 1 月 30 日	30 名
			視覚障害者			
特支 一・二種免 (聴覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目	聴覚障害者の 心理・生理・病理 (R7 認定講習)	1	令和 7 年 10 月 1 日 ～ 令和 8 年 1 月 30 日	30 名
			聴覚障害者			
特支 一・二種免 (聴覚障害者)	(第 2 欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	聴覚障害者の教育 課程と指導法 (R7 認定講習)	1	令和 7 年 10 月 1 日 ～ 令和 8 年 1 月 30 日	30 名
			聴覚障害者			

免許状の種類 (領域)	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与 単位	期間	募集人数
	科目	各科目に含める必要事項	中心となる領域 含む領域			
特支 一・二種免 (知的障害者)	(第2欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害者教育 総論 (R7 認定講習)	1	令和7年 10月1日 ～ 令和8年 1月30日	50名
			知的障害者			
特支 一・二種免 (肢体不自由者)	(第2欄) 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	肢体不自由者教育 総論 (R7 認定講習)	1	令和7年 10月1日 ～ 令和8年 1月30日	50名
			肢体不自由者			
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	LD 教育総論 (R7 認定講習)	1	令和7年 10月1日 ～ 令和8年 1月30日	50名
			重複・発達領域 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者			
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	重複障害者教育 総論 (R7 認定講習)	1	令和7年 10月1日 ～ 令和8年 1月30日	50名
			重複・発達領域 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者			
特支 一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	(第3欄) 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の心理，生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児， 児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	インクルーシブ 教育実践論2 (R7 認定講習)	1	令和7年 10月1日 ～ 令和8年 1月30日	50名
			重複・発達領域 視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者			

\*特支は、「特別支援学校教諭」を示します。

\*一・二種免は、「一種・二種免許状」を指します。

# 担当講師一覧

科目	講師	所属等
特別支援教育概論	荻田 知則	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長
	星加 良司 飯野 由里子	東京大学大学院教育学研究科 教授 東京大学大学院教育学研究科 特任教授
視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	永井 伸幸	宮城教育大学 大学院教育学研究科 高度教職実践専攻 教授
視覚障害者の教育課程と指導法	荻田 知則	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長
	高橋 信行	特定非営利活動法人えひめ盲ろう者友の会・理事長 愛媛県立松山盲学校・再任用教育職員 愛媛大学教育学部 客員准教授
聴覚障害者の心理・生理・病理	鶴田 敦司 青木 俊仁	帝京平成大学 人文社会学部 児童学科 准教授 高知リハビリテーション専門職大学 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 准教授
聴覚障害者の教育課程と指導法	加藤 哲則	愛媛大学 教育学部 教授
知的障害者教育総論	小松原 修 荻田 知則	佐賀大学 大学院 学校教育学研究科 准教授 愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長
	榎木 暢子 船橋 篤彦	愛媛大学 大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教育学部附属特別支援学校 校長 広島大学 大学院人間社会科学研究科 准教授
LD 教育総論	平林 ルミ 鶴田 敦司	東京大学大学院教育学研究科附属 バリアフリー教育開発研究センター 特任助教 帝京平成大学 人文社会学部 児童学科 准教授
重複障害者教育総論	荻田 知則	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長
	高橋 信行	特定非営利活動法人えひめ盲ろう者友の会・理事長 愛媛県立松山盲学校・再任用教育職員 愛媛大学教育学部 客員准教授
	福島 勇	独立行政法人 国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校 特命客員教授
インクルーシブ教育実践論 2	荻田 知則	愛媛大学 教育学部 教授 愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター センター長
	赤松 裕美	東京大学先端科学技術研究センター 特任助教

## テキスト

本年度開講の各講座では、以下のテキストを使用します。お持ちでない方は事前の購入をお願いいたします。テキスト代は受講者負担となります。事務局では販売の取次はいたしません。オンライン書店での購入をお勧めします。下記以外にもテキストが必要となる場合がございます。その場合、「志」の講座お知らせページ等でご案内をさせていただきます。

科目	指定教科書【下段：参考資料】
特別支援教育概論	・『特別支援教育概論（特別支援教育免許シリーズ）』 花熊暁・川住隆一・苅田知則 編著 建帛社
視覚障害者の心理・生理・病理特性と支援	・『視覚障害教育領域 見えの困難への対応（特別支援教育免許シリーズ）』 氏間和仁・永井伸幸・苅田知則 編著 建帛社
視覚障害者の教育課程と指導法	・『視覚障害教育領域 見えの困難への対応（特別支援教育免許シリーズ）』 氏間和仁・永井伸幸・苅田知則 編著 建帛社
聴覚障害者の心理・生理・病理	・『聞こえの困難への対応』（特別支援教育免許シリーズ）宇高二良・長嶋比奈美・加藤哲則 編著 建帛社 【参考資料】文部科学省 HP にてダウンロードできます。 聴覚障害教育の手引き一言語に関する指導の充実を目指してー（文科省 R2.3）
聴覚障害者の教育課程と指導法	・『聞こえの困難への対応（特別支援教育免許シリーズ）』宇高二良・長嶋比奈美・加藤哲則 編著 建帛社
知的障害者教育総論	・『認知機能・知的機能の困難への対応（特別支援教育免許シリーズ）』笠井新一郎・坂井聡・苅田知則 編著 建帛社 ・特別支援学校ー幼稚部教育要領/小学部・中学部学習指導要領/高等部 文部科学省 ※こちらからもご覧になれます <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/1278527.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/1278527.htm</a>
肢体不自由者教育総論	・『運動機能の困難への対応（特別支援教育免許シリーズ）』榎木暢子・笠井新一郎・花井丈夫 編著 建帛社
LD 教育総論	『読み書き障害（ディスレクシア）のある人へのサポート入門』河野俊寛・平林ルミ 著 読書工房
重複障害者教育総論	・『複数の困難への対応（特別支援教育免許シリーズ）』榎木暢子・金森克浩・船橋篤彦 編著 建帛社 ・『支援機器を用いた合理的配慮概論（特別支援教育免許シリーズ）』金森克浩・大杉成喜・苅田知則 編著 建帛社 ・『デジタルアクセシビリティアドバイザー認定試験公式テキスト Basic レベル編』 島治伸・高松崇・田代洋章 編著 一般社団法人日本支援技術協会
インクルーシブ教育実践論 2	・なし



## 1. 「志」について

「志」とは、安心・安全に教育の質を保った授業を継続していくため、講義型やディスカッションを伴う授業など、通常対面で行う授業についても遠隔で実施ができる遠隔学習支援システムです。生体認証機能を搭載し、本人確認をセキュアに行いつつ、学習コンテンツ（動画等）を遠隔地に配信します。また既存の大規模オンライン学習支援システムにはない、教育のバリアフリー化の実践のために必要な、障害特性に対応したアクセシビリティ機能（情報保障含む）を有します。

## 2. 定期メンテナンスについて

- ・ 毎日 2:30～4:00
- ・ 毎週 水曜日 18:00～19:00（※祝日を除く）

## 3. Zoom®について

Zoom®とは、ビデオやマイクを接続し、インターネットを通じて同時に複数人と会話することができるビデオミーティングシステムです。詳細は同社ホームページ（<https://zoom.us>）をご確認ください。

## 4. 受講環境について

受講には、インターネット接続が可能な端末（カメラ機能が付いているパソコンを推奨）が必要です。

※ 複数のデバイスで顔画像を登録し、それぞれの端末から受講することも可能です。

- ・ ウェブカメラ（内蔵カメラ含む）
- ・ キーボード
- ・ マイク
- ・ 推奨ブラウザ

Microsoft Edge(Chromium) : 92

Safari macOS : 12.0

Safari iOS : 13.0

Google Chrome : 92

- ・ 推奨 OS

Windows : 8.1 - 10

MacOS : 10.13 High Sierra 11.0 Big Sur

Android : 9-11

iOS : 13-14.7

- ・ 通信速度は 20Mbps 以上を推奨しております。

※上記以降のバージョンでも問題なく動作すると思われませんが、もし動作上の問題が生じた場合は、事務局までメールにてご連絡ください。

**最終試験日程**

- ・最終試験は以下に掲載しております、実施日の実施時間に行います。
- ・事前にご自身が受験する最終試験科目と受験日・受験時間を申請していただきます。原則として、受験申請した科目・日時以外の受験はできません。また、答案の提出も受け付けません。
- ・最終試験についての詳細は、時期が近づきましたら、遠隔学習支援システム「志」上でお知らせします。
- ・公平を期するため、最終試験に関するお問い合わせは、受け付けません。

**実施日**

12月24日(水)	12月26日(金)	令和8年 1月5日(月) 午後のみ	1月6日(火)	1月7日(水)
-----------	-----------	-------------------------	---------	---------

**実施時間**

10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～14:30	15:00～16:00
-------------	-------------	-------------	-------------

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定講習 受講承諾書

令和 7年 月 日

愛媛大学教育学部長 殿

受講者氏名 \_\_\_\_\_ ※

(※本人自書により印鑑省略可)

所属校名 \_\_\_\_\_

勤務先電話番号 ( \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ )

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定講習を受講することを承認します。

所属校名 \_\_\_\_\_

校長氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
職印

## 愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定講習 申込時届出

令和 7 年 月 日

愛媛大学教育学部長 殿

受講者氏名 ※

(※本人自署により印鑑省略可)

在職期間 年 か月間

( 年 月 日から

年 月 日まで)

所属の教育委員会名所属の教育委員会電話番号

( - - )

愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定講習を受講するにあたり、在職期間と所属の教育委員会名を届出します。

## 愛媛大学特別支援学校教諭免許法認定講習 受講辞退届

受理期限：令和 7 年 12 月 23 日（火）

期限までに受理されるように事務局へご提出ください。

令和 年 月 日

愛媛大学教育学部長 殿

受講者氏名 ※

(※本人自書により印鑑省略可)

志ID

所属校名

勤務先電話番号（ - - ）

辞退される科目 いずれか該当する方の□を塗りつぶしてしてください。

☐ 全科目☐ 一部科目

1 受講科目名 全科目・一部科目いずれの場合も、すべて記載してください。

2 辞退理由

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

所属校名

校長氏名

職印